

**編集 後記**

先日、地元のスーパーでアメリカ産の大きな松茸二本に2000円の値札が貼られていたのでつい買ってしまい、土瓶蒸しにして頂きました。子供の頃は国産のものしかなく、それはもう、値が張りました。ひと昔前は韓国から入ってきていたように思います。今は輸入先の一位が中国、そしてカナダ、アメリカと続くそうです。海外では松茸をそれほど珍重しないのでしょうか。

さて第72巻第12号には原著2編、資料2編、特別報告2編が掲載されています。伊藤らは、青森県で職域の歯科健診時に歯科衛生士が個別指導をすることの効果を実験論文として著しています。この介入により、間食の摂取状況が改善したとしています。もう一つの原著論文は渡邊らによるもので、電動カートを導入し、それを1年間続けた王子町と停止した河内長野市の高齢者について報告しています。その報告によれば、王子町のポジティブな感情を起こすことが増えた高齢者で、要介護リスクが減少していたということです。

資料の一つ目は、森らからのiPhoneによる歩数調査回答者の特徴についての報告です。これによれば、iPhone使用者には若い世代、女性、高い世帯年収がある者、大学卒業者が多く、また歩数調査に応じたのは若い世代、大学卒業者、歩行時間が長い者に多かったということです。資料の二つ目は、市区町村に属する保健師に対して行った、産後うつ病に関する学習意欲についての調査結果で、武井らによる報告です。遠隔で受講することのできる研修を希望する声が多く、学習したい内容としては、母親の精神症状のアセスメント、希死念慮・自殺念慮への対応、エジンバラ産後うつ病質問票の使い方、産後うつ病の病態が並んでいます。

特別報告の一つ目は高田らによるもので、健康格差を公的なデータでモニターするため検討した結果です。米国、英国、スウェーデンで健康格差をモニタリングしている事例や、静岡県で行われている健康格差対策を取り上げています。二つ目の特別報告は、公衆衛生看護のあり方に関する委員会、国際化推進委員会、日本公衆衛生看護学会国際委員会からのもので、蔭山らにより執筆されました。これは英国の保健師育成についての講演会を報告するもので、英国国民から健康格差の改善が望まれていること、英国の公衆衛生サービス、英国のヘルス

## 次号予告（第73巻・第1号）

**総説**

日本における外国人労働者の労働災害：スコーピングレビュー……………中澤眞生，他

**原著**

新任保健師実践能力に対する管理期保健師の育成困難認識とその組織要因……………三輪静華，他

**公衆衛生活動報告**

国際保健および国内地域保健に貢献できる公衆衛生医師のコンピテンシーに関する研究：インタビューからの考察……………佐藤陽香，他  
公衆浴場や宿泊施設の衛生管理の現状と課題：浴槽水のレジオネラ属菌検出状況を踏まえた検討……………坂田裕介  
改正健康増進法の施行後に設置された屋外喫煙所の周囲の受動喫煙曝露評価……………朝長 諒，他

**資料**

生活保護受給者および生活困窮者への健康・食生活支援の実態……………室橋彩佳，他

ビジティングというサービスの内容等が紹介されています。これら6篇の報告はどれも貴重なもので、2025年を締めくくる力作となりました。

土瓶蒸しにしたアメリカ産松茸は、大きく割かれ、こりこり、しこしこ歯ごたえを感じるくらい大きいものでした。子供の頃に母親に食べさせてもらった土瓶蒸しの松茸はごく薄くスライスされ、決して歯ごたえのあるものではありませんでしたが、香りは強かった。おそらく国産だったのでしょう。私が住む山梨では色々なきのこが採れますが、原発事故の影響が残り、きのこには放射性物質が濃縮しがちだということで、県内の一部地域で採れる野生きのこに出荷制限がかかっています。食べるものにも災害の影響は出ているし、グローバル化もしているのですね。寒くなりました。もう年末です。来年は何を食べることになりますでしょうか。皆様方におかれましては良いお年をお迎えください。（横道洋司）